令和4年||月号

きもべつCS通信

発行者 喜茂別町学校運営協議会

第2回喜茂別町学校運営協議会が開催されました

令和4年10月26日に第2回喜茂別町学校運営協議会が開催されました。会議では、令和4年度上期の協議会活動の報告と、町内3小中学校からの前期学校評価が説明されたほか、学校地域協働活動の今後の方針及び協議スケジュール等の提案があり承認されました。

また、学校運営協議会研修会の内容についても審議され、11月10日に開催されることが決定いたしました。





○学校評価とは

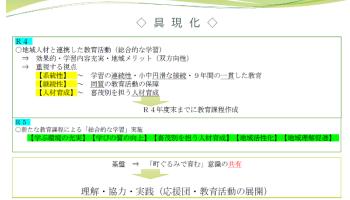
学校評価とは、学校教育法第 42 条及び学校教育法施行規則第 66 条から 68 条及び喜茂別町学校管理規則第 38 条により、教職員による自己評価委、保護者などの学校関係者による評価を公表することとなっている。 年度初めに設定した学校運営方針に基づき、目指すべき目標の達成状況等を評価・公表することにより、学校としての組織的・継続的な改善を図ること、保護者・地域住民等からの理解と参画を得ることによる教育の質の補償・向上を目指すものである。

学校地域協働部会の活動について

喜茂別町学校運営協議会の内部組織として、「学校地域協働部会」が設置されております。この部会は、今年度主に2つのテーマに沿って協議を行っています。1つは「社会教育推進活動」で、地域と連携した社会教育活動について小中連携のもと学びの環境充実について方針案を作成に取り組み、2つ目は「安全確保対策推進」として、町内催事等における子どもの安全確保のための巡視活動を学校・家庭・地域と連携して実施しています。

地域協働部会













各学校における地域人材を活用した社会教育活動の様子







令和 4 年度喜茂別町学校運営協議会研修会が開催されました

令和 4 年 | | 月 | 0 日に喜茂別中学校体育館及びオンライン会議システムにおいて、30 名の参加者のもと令和 4 年度喜茂別町学校運営協議会研修会が開催されました。

研修会では、後志教育局社会教育指導班社会教育主事の松枝良純氏より、コミュニティ・スクールを通じた「社会に開かれた教育課程」における PDCA サイクルの構築と進め方について講演いただき、その後学校運営協議会事務局並びに学校地域協働部会副部会長の木村委員(喜茂別小学校長)より喜茂別町のコミュニティ・スクールの取り組み状況と次年度へ向けた社会教育活動(地学協働)についての説明を行いました。

学校における総合的な学習の時間を活用した小中 9 年間の系統性、継続性のある教育課程の作成による「学習環境の充実」「学びの質の向上」「喜茂別を担う人材の育成」「地域活性化」「地域理解促進」を柱とした仕組みづくりについて今後進めていくことによる、「社会に開かれた学校」「町ぐるみでの学びの場づくり」を目指していくことについて説明いたしました。





活動の記録(令和4年4月~11月)

4月8日 喜茂別町学校運営協議会設立総会及び第1回喜茂別町学校運営協議会

5月23日 第1回学校地域協働部会

7月19日 第2回学校地域協働部会

8月13日 きもべつ夏まつり巡視

9月 4~5日 喜茂別神社例大祭巡視

9月21日 第3回学校地域協働部会

10月26日 第2回学校運営協議会

11月10日 令和4年度喜茂別町学校運営協議会研修会